

記者発表資料

九州の5年で見える道づくり「ちやく²プロジェクト2004」

～ 選択と集中、無駄なくスピーディにサービス提供～

(延岡河川国道事務所管内)

延岡河川国道事務所では、九州地方整備局の「ちやく²プロジェクト2004」に基づき、以下の改築事業の供用を図ります。

一般国道10号 延岡道路

平成17年度 延岡JCT～延岡南IC L=7.8km

一般国道218号 北方延岡道路

平成17年度 舞野～延岡JCT L=2.1km

平成19年度 北方IC～舞野 L=6.4km

一般国道10号 門川日向拡幅

平成17年度 新生町交差点付近(塩見橋関連) L=0.3km

平成19年度 新生町交差点付近(延伸) **new!** L=0.4km

交通安全対策事業では、平成16年度に、歩道整備・交差点改良として以下の事業の完成を図ります。

一般国道10号 大峡地区自歩道設置

電線共同溝事業では、平成17年度に、無電中化を行い、歩行空間の確保及び景観の向上のため、以下の事業の完成を図ります。

一般国道10号 延岡地区無電柱化 **new!**

供用目標の達成に向けて、予算・体制の確保、毎年の進捗状況の確認、用地確保のための収用制度の適切な活用など、事業の進捗管理を徹底します。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 延岡河川国道事務所

宮崎県延岡市大貫町1丁目2889 TEL 0982-31-1155

技術副所長 すえよし 末吉 ひでゆき 秀幸 (内線205)

調査第二課長 なかがわ 中川 えいいち 英一 (内線451)

「ちやく²プロジェクト2004」一覧（延岡河川国道事務所管内）

路線・事業箇所名	事業区間	延長	平成16～20年度の供用目標	事業効果	平成16年度の執行目標	担当事務所
改築事業						
国道10号 東九州自動車道 関連 延岡道路	東臼杵郡北川町 ～延岡市	20.6km	H17年度 延岡JCT～延岡南IC 7.8km 2/4車線供用	・延岡市街地の交通混雑緩和 ・延岡南道路との高速ネットワーク形成による宮崎県北地域の活性化支援 ・北方町～細島港間の所要時間を約24分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	五ヶ瀬橋工事完成 小野橋工事完成 寺畑谷第一トンネル工事完成	延岡河川国道
国道10号 門川日向拡幅	東臼杵郡門川町 ～日向市	12.8km	H17年度 新生町交差点付近 (塩見橋関連) 0.3km 4/4車線供用(4車線拡幅) new! H19年度 新生町交差点付近(延伸) (H15年度末拡幅済 L=9.8km) 0.4km 4/4車線供用(4車線拡幅)	・主要渋滞ポイント「新生町交差点」の交通渋滞解消	塩見橋下部工工事完成 塩見橋上部工工事着手 用地取得率90%(H19供用区間)	延岡河川国道
国道218号 九州横断自動車道 延岡線関連 北方延岡道路	東臼杵郡北方町 ～延岡市	11.0km	H17年度 舞野～延岡JCT 2.1km 2/4車線供用 H19年度 北方IC～舞野 6.4km 2/4車線供用	・延岡市と周辺地域の連携強化 ・複合産業団地「クエアパーク延岡」等の産業誘致プロジェクトの支援 ・北方町～延岡市間の所要時間を約14分短縮 ・時間短縮効果 約36万人時間/年	用地取得完了(H17供用区間) 高野トシ工事完成 細見川橋下部工工事着手	延岡河川国道
交通安全事業						
国道10号 自歩道設置	延岡市大峽町	1.44km	H16年度供用 (H15年度末供用済 L=0.82km) 0.62km (事業完了)	・延岡学園高校、尚学館中学校周辺における、通学児童を含む自転車・歩行者の安全で快適な歩行空間の確保	0.62km区間供用	延岡河川国道
電線共同溝事業						
new! 国道10号 延岡地区	延岡市浜砂町 ～延岡市出北町	2.4km (両側)	H17年度 無電柱化事業完了	・延岡地区の無電柱化による景観の向上 ・バリアフリー化による安全で快適な歩行空間の確保	景観工事完了	延岡河川国道

凡例（改築事業の「平成16～20年度の供用目標」欄の供用形態）

()	H16年度供用のうち、4月1日から7月16日までの供用区間
2/2車線供用	2車線計画の道路について、2車線を施工し供用
2/4車線供用	4車線計画の道路について、2車線を施工し供用(3/4車線供用、2/6車線供用、4/6車線供用なども同様)
4/4車線供用	4車線計画の道路について、4車線を施工し供用(6/6車線供用も同様)
4車線拡幅	現在の道路を拡幅し、車線を4車線化して供用
登坂車線	現在の道路を片側車線のみ拡幅し、低速車の追い越しのため1車線を増設
2/4 4/4	「2/4車線供用」している道路について、計画どおり4車線とするため2車線を増設(4/6 6/6も同様)

凡例（交通安全事業の「事業箇所名」欄の内容）

自歩道設置	自転車歩行車道（自転車・歩行者が通行するために設けられる道路の部分）の新設若しくは拡幅
段差解消	既存の自転車歩行車道の段差解消等のバリアフリー化
側道橋設置	自歩道又は歩道を設置するための橋を車道橋に併設して整備
付加車線設置	追い越し車線、ゆずり車線などの車線を増設
視距改良	見通しを改善するための局部的な拡幅、線形改良など
道の駅設置	駐車場、トイレ、情報提供施設の整備

凡例（電線共同溝事業の「平成16～20年度の供用目標」及び「平成16年度の執行目標」欄の内容）

無電柱化事業完了	電柱の撤去を行い、事業の全てが完了すること
本体工事	電線・通信線を収容するための施設を整備する工事
景観工事	本体工事完了後に植樹帯、歩道及び車道を整備する工事

一般国道10号 延岡道路
 一般国道218号 北方延岡道路



一般国道10号 門川日向拡幅



九州の5年で見える道づくり

「ちゃく²プロジェクト 2004」

概略位置図および供用箇所図（延岡河川国道事務所管内）



ちやく²プロジェクト2004の効果

～ 広域交流の支援 ～

宮崎県では、日常の移動手段の98%を自動車に依存しており、九州(92%)や全国(74%)と比べて高くなっています。

また、自動車専用道路網の整備の遅れにより、自動車専用道路の利用率(4.4%)が全国平均(13%)や九州平均(9.3%)を大きく下回っています。



平成20年度末には・・・

新たに、延岡道路の延岡JTC～延岡南ICや、北方延岡道路の北方IC～延岡JTCの約16kmが整備され、自動車専用道路の利用率は4.4%から7.6%に向上します。

また、インターチェンジまで30分で到達できる市町村が新たに6市町(人口約22万人)が増加します。

6市町：延岡市、日向市、門川町、北方町、北川町、日之影町

一般国道10号 ^{のべおか}延岡道路 (宮崎県^{のべおか}延岡市^{あもり}天下町 ~ ^{のべおか}延岡市^{いがた}伊形町)

一般国道10号延岡道路の延岡JCT～延岡南IC間(L=7.8km)は、平成17年度に供用します。

延岡道路が供用することにより、延岡市内の交通の円滑化が図られます。
また、北方町～細島港間で現道利用に比べ、所要時間が約24分短縮します。
五ヶ瀬橋の工法変更等により投資効果の早期発現を図ります。



無人化工法の採用により工期を短縮



1. コスト縮減の工夫

延岡JCTから延岡南IC間(L=7.8km)について、五ヶ瀬橋の工法変更等による工期短縮、さらにインターアクセス線(宮崎県)との事業調整等により、投資効果の早期発現を図ります。

2. 執行目標

	平成16年度の目標	供用目標
延岡JCT～延岡南IC	五ヶ瀬橋工事完成、小野橋工事完成、寺畑谷第一トンネル工事完成	H17年度

3. 整備効果

時間短縮(物流効率化の支援)

延岡南道路及び整備中の北方延岡道路と一体となって、所要時間の短縮や定時性が確保され、安全で快適な走行が可能となり、細島港など物流効率化を支援します。

北方町～細島港への所要時間：約70分 約46分(約24分短縮)

交通の円滑化(環状機能の確保)

【時間短縮効果 約36万人時間/年】

熊本方面から宮崎方面の交通が延岡道路に転換することにより、市街地部の交通が分散され、国道10号等の渋滞緩和に寄与します。

利便性の向上

延岡インターアクセス線と同時期に供用することにより、延岡市街地から宮崎方面への利用交通に対し、利便性・快適性の向上を図ることができます。